



2025-26年度 クラブ会長方針
「例会を楽しく魅力あふれるクラブに
～志を同じくする仲間と共に～」

広島中央ロータリークラブ
2025 - 2026年度
事業計画書

2025-26年度 クラブ会長方針



会長 三宅 朗充

「例会を楽しく魅力あふれるクラブに ～志を同じくする仲間と共に～」

国際ロータリー 2025-26 年度会長のフランチェスコ・アレツツォ氏は、会長メッセージを「よいことのために手を取りあおう」としました。ロータリー会員に対してマリオ氏が求めていることは、「変化が起こるのを待つのではなく、自ら変化を起こしてくれる」ことです。よいことのために手を取りあえるロータリーを築き、すべての人にとってより明るい未来を実現させましょう。とメッセージを送られました。

また、国際ロータリー 2710 地区の土肥慎二郎ガバナーは、「Enjoy Rotary ～思いやりと奉仕の心で～」とされ、クラブの行動計画を立てて 3 年間の目標を共有して、ロータリーを楽しんで欲しいと呼び掛けておられます。

私は、ロータリー活動の基本は「例会」にあると思っています。クラブメンバーが集い、語り合い、多くの価値を共有してこそ「クラブ文化」につながり、その「クラブ文化」が会員増強やクラブの成長の原動力になると思っています。「クラブ文化」を構築するために、私たち、一人ひとりに求められていることとして三つの問いかけをしたいと思います。

- 私は、クラブから求められる「人財」となっているか。
- 私は、クラブにおける自分の「役割」を理解しているか。
- 私は、クラブを通じ「奉仕」に取り組んでいるか。

これらのことは、広島中央ロータリークラブのメンバーである私たちが、クラブに「約束」することです。

いま、私たちは創立 50 周年に向けて、更に結束力を高める時なのです。多くの先人たちが築き上げてこられてきた歴史と伝統を胸に、もう一度奮起し、活力と魅力に溢れる、「広島中央ロータリークラブ」にしていきませんか。そのために、志を同じくする仲間を増やしましょう。そして、人生を共に語り合える「友」と巡り合える喜びを分かち合いましょう。

今こそ、「責任」という鎧を身にまとい、踏み出しましょう、新しい時代のために。この一年間が、会員お一人おひとりにとって価値ある時間となるように、皆様のご理解とご協力をお願いします。

【2025～2026年度 広島中央ロータリークラブ所属委員会】

■理事役員

(2025.7.1-2026.6.30)

会長	(理事) 三宅 朗充※	会員組織	(理事) 好永 裕一
直前会長	(理事) 城本 健司※	奉仕プロジェクト	(理事) 馬野 恭彰※
会長エレクト	(理事) 宗正 俊文※	ロータリー財団	(理事) 古澤 幸治
副会長	(理事) 土谷 治子※	クラブ広報	(理事) 政岡 誠二
副会長	(理事) 西井 裕昭※	クラブ管理運営	(理事) 宮下 佳昌
幹事	(理事) 大内 総一郎※	会計	(理事) 淀江 晃太郎※
副幹事	猪垣 耕一※	S.A.A.・出席	(役員) 沖本 頼政※
副幹事	大本 恭久※		

■会員組織委員会		理事・委員長 好永 裕一					※=兼務
	委員長	副委員長	委員				
会員増強・職業分類	砂田恭延※	山野井秀樹※	赤羽克秀	緒方俊平	橋本 満	河野 隆	
ロータリー情報(研修リーダー)	西井裕昭※	福田 浩※	田原榮一※	杉本嘉朗※	迫田勝明	村本憲康※	

■奉仕プロジェクト委員会		理事・委員長 馬野 恭彰					
	委員長	副委員長	委員				
職業奉仕	加藤孝子※	芥川 宏※	原田啓吾	城川大二郎	福田 浩※	戸田幹雄	
人間尊重・社会奉仕	下原唯千夏※	榎殿公誉※	山野井秀樹※	大坂隆志※	長場 誠※	平瀬春男※	
国際奉仕	小佐古哲哉※	淀江晃太郎※	西川公一郎※	木内良明※	上土井幸始※	金原幸夫※	
青少年奉仕・ローターアクト	光村圭介※	西川 濟※	出崎邦彦	芥川 宏※	岡田 茂※		

■ロータリー財団委員会		理事・委員長 古澤 幸治					
	委員長	副委員長	委員				
ロータリー財団・米山奨学	吉川 恵※	岡田 茂※	吉清有三	嶋本文雄※	田中純子		

■クラブ広報委員会		理事・委員長 政岡 誠二					
	委員長	副委員長	委員				
公共イメージ	長場 誠※	山本雅音※	通谷 章	山肩俊晴	淀江晃太郎※	金光栄吉※	光村圭介※

■クラブ管理運営委員会		理事・委員長 宮下 佳昌					
	委員長	副委員長	委員				
親睦	平瀬春男※	大坂隆志※	上原悠爾	吉川修平	砂田恭延※	西川 濟※	
			榎殿公誉※	猪垣耕一※	沖本頼政※	山本雅音※	
			木内良明※	上土井幸始※	金原幸夫※		
プログラム	大田由孝※	上土井幸始※	小佐古哲哉※	吉川 恵※			
S. A. A. ・出席	沖本頼政※	金光栄吉※	新宮且識	加藤孝子※	榎殿公誉※		
会計	淀江晃太郎※	大田由孝※	下原唯千夏※	大本恭久※			

特別委員会

	委員長	副委員長	委員			
国際交流基金特別委員会	三宅朗充※	大内総一郎※	杉本嘉朗※	嶋本文雄※	大田由孝※	馬野恭彰※
戦略計画委員会	山野井秀樹※	藤村欣吾	田原榮一※	城本健司※	三宅朗充※	宗正俊文※
がん予防啓発推進委員会	小林正夫	西川公一郎※	平松恵一	土肥博雄	土谷治子※	高蓋寿朗

- 会計監査委員 赤羽克秀※
- 合同事務局運営委員 大内総一郎※
- 危機管理委員 大内総一郎※

会員組織委員会

理事・委員長 好永 裕一



1. 方針

会長方針である、「例会を楽しく魅力あるクラブに～志を同じくする仲間と共に～」を踏まえて、会員増強委員会・ロータリー情報委員会と連携し、それぞれの会員が例会を楽しめること、会員相互の関係を強くすることを目指して活動してまいります。

2. 計画

- ①会員増強純増3名を目指すとともに、会員相互の連携を密にして退会防止に力をいれてまいります。
- ②新会員を対象にロータリーの基礎知識を楽しく学んでいただけるように少人数でのファイヤーサイドミーティングを開催します。
- ③入会3年未満の会員を対象にロータリーに関する知識を深めてもらえるように研修会を開催します。

会員増強・職業分類

委員長 砂田 恭延



1. 方針

会長方針である、「例会を楽しく魅力あるクラブに～志を同じくする仲間と共に～」を踏まえて、会員増強、退会防止をクラブの重要課題と位置づけ、委員会が中心となり、会員の皆様のご協力を得ながら委員会活動を展開してまいります。

2. 計画

- ①本年度、純増3名を目標とします。
- ②会員相互の連携を密にし、退会防止に力を入れてまいります。
- ③入会候補者の例会への招待、入会後のフォローアップに取組みます。
- ④クラブ創立50周年に向けて、クラブが更に活性化していくために会員増強の必要性を会員の皆様にご理解、ご協力をいただけるよう、クラブフォーラムなどで積極的に情報発信をおこなってまいります。また、インフォーマルミーティングを必要に応じて随時開催してまいります。

3. 予算 50,000円

ロータリー情報

委員長 西井 裕昭



1. 方針

会長方針である「例会を楽しく魅力あふれるクラブに～志を同じくする仲間と共に～」を踏まえ、新入会員へ分かりやすくロータリー情報を提供していきます。また、3年未満の会員を対象にロータリーの知識を楽しみながら深めて頂く場を設け、あわせて、会員同士の親睦を深めていきます。

2. 計画

- ①入会予定者に推薦者と訪問をし、ロータリーへの理解を深めてもらえるよう面談・説明を行います。入会後も継続的にフォローを取ります。
- ②入会予定者が例会にゲスト参加をされる際は、会長・推薦者と共に入会へ向けて更に理解を深めてもらう場を設けます。
- ③新会員を対象にロータリーの基礎知識を楽しく学んでいただけるように少人数でのファイヤーサイドミーティングを開催します。
- ④入会3年未満の会員を対象にロータリーに関する知識を深めてもらえるように研修会を開催します。

3. 予算 50,000円

奉仕プロジェクト委員会

理事・委員長 馬野 恭彰



1. 方針

会長方針である「例会を楽しく魅力あふれるクラブに」を踏まえ、楽しんで例会に参加し、楽しんで奉仕活動に積極的に参加してもらえるよう取り組んでまいります。

また、会長方針で謳っておられるように、会員が求められる人財となり、それぞれの役割を発揮して、広島中央ロータリークラブらしい奉仕活動を実施できるよう取り組んでまいります。

2. 計画

- (1) 職業奉仕委員会
①職場訪問例会を実施します。
- ②毎月第2例会において、4つのテスト及びロータリーの行動規範を唱和し、会員の意識醸成に努めます。

- ③会員の健康保持のため、健康診断の斡旋を行います。
- ④職業奉仕の実践に貢献した優良従業員を会員より募集し、表彰を行います。
- ⑤職業奉仕の立場から、会員相互で求人・求職の情報交換ができないか検討していきます。

(2) 人間尊重・社会奉仕委員会

- ①被爆80年となる本年8月6日に、参列者へのおもてなし活動を実施します。
- ②会員企業と連携して献血活動を実施します。また、他の事業と絡ませた献血活動が実施できるか検討します。
- ③地区補助金を活用した事業を実施します。また、次年度へ向けた地区補助金の申請を行います。

(3) 国際奉仕委員会

- ①古切手、書損じハガキの回収を継続して行い、NPO団体を通じて発展途上国の子供たちへ国際奉仕活動を行います。
- ②創立50周年に向けて、広島中央ロータリークラブらしい国際奉仕活動は何かできるか、検討していきます。

(4) 青少年奉仕・ローターアクト委員会

- ①ローターアクトクラブの例会や事業への参加、RYLAへ参加し青少年奉仕について効果的な活動を検討、支援します。
- ②献血支援活動に協力する。
- ③今後のローターアクトクラブの在り方について検討します。

職業奉仕

委員長 加藤 孝子



1. 方針

職業奉仕の立場から、三宅会長の方針に基き会員が職業や社会生活を通じて職業奉仕とは何かを模索し、それぞれの職業を通じた地域社会に奉仕を行っているという実感が少しでも持てるような取り組みを行いたいと思います。

2. 計画

- ①ロータリーの倫理基準であり、職業奉仕の実践的指標である「四つのテスト」と「ロータリアンの行動規範」の唱和をそれぞれ毎月交互に委員会全員で実施する。
- ②職業奉仕月間に職場訪問例会を実施する。
- ③ロータリーの職業倫理を学び合う機会又職業スキルの向上の為、会員卓話を要望により図る。
- ④職業奉仕の原点である会員の健康の保持増進の為、随時健康診断を行う。
- ⑤会員の職業奉仕実践に貢献した優良従業員の表彰を要望により行う。
- ⑥職業奉仕の立場から、会員相互で求人・求職の情報交換ができないか検討していく。

3. 予算

一般会計	70,000円
ニコニコ会計	100,000円

人間尊重・社会奉仕

委員長 下原 唯千夏



1. 方針

「例会を楽しく魅力あふれるクラブに」の会長方針を踏まえ、ロータリアンとしての奉仕活動を通じて、会員同士のつながりを深め、地域社会へのクラブの認知度と親しみを高められるよう取り組みたいと思います。

2. 計画

- ① 8月6日、平和記念式典の参加者に対する「おもてなし事業」を継続して行う。
- ② 会員企業の協力を得て、献血支援活動を継続して行う。
- ③ 地区補助金(25万円)を活用し、車椅子ソフトボール支援団体に車椅子ソフトボール用の車椅子を贈呈し、インクルーシブスポーツや障がい者理解のための普及啓発のための奉仕活動を行う。

補足 ②の献血支援活動と、③車椅子ソフトボール用車椅子の贈呈については、2025年10月11日、12日に広島みなと公園(宇品)で開催予定である車椅子ソフトボールイベント会場にて、同一日に実施できるよう調整を図りたい。

3. 予算 500,000円(地区補助金は除く)

国際奉仕

委員長 小佐古 哲哉



1. 方針

本年度は、奉仕プロジェクト委員会の中で職業奉仕・人間尊重・社会奉仕・国際奉仕の垣根を取り払い、会長方針に沿って“志を同じくする仲間と共に”持続可能な当クラブらしい社会貢献のあり方の協議を主眼に活動する。従来のプロジェクトは継続しつつ、将来への方向性も探りたいと考えている。

2. 計画

- ① 古切手・書き損じハガキ(何れも未使用可)・外貨の収集
これらは「日本国際ボランティアセンター(JVC)」を通じて現金化され、途上国の恵まれない方々を支援する原資に生まれ変わっている。会員の皆様にこれらのこと

を改めて周知し、理解を深めて協力を要請する。

② 国際奉仕・支援活動

将来に向けて持続可能な奉仕活動の協議を実施する。委員会やアンケートで意見を募り、可能であれば例会でフォーラムを開催する。

③ 地区補助金を活用した支援事業

こちらも将来を鑑み、人間尊重・社会奉仕委員会と共に検討する。

④ 姉妹クラブ・他クラブとの連携・交流

従来通りに推進する。

3. 予算 150,000円

青少年奉仕・ローターアクト

委員長 光村 圭介



1. 方針

今年度から奉仕プロジェクト委員会内において青少年奉仕とローターアクトが一本化し同じ委員会となります。統一する事でこれまで行ってきた支援や活動に相乗効果をもたらすよう、事業を進めてまいります。また広島中央ローターアクトクラブは、来年設立10周年を迎えます。そこに向け会員増強はもちろんの事、ローターアクトとクラブメンバーとの親睦や連携もこれまで以上に図れるよう努めてまいります。

2. 計画

- ① 2010年から継続しています「献血支援活動」を、会員・会員の従業員の皆さんと共に協力して行う。
- ② ローターアクトクラブ例会・RYLAに参加し、青少年奉仕について効果的な活動を検討する。
- ③ ローターアクトクラブがクラブ理念に沿って活発な活動が出来るよう支援する
- ④ ローターアクトクラブと我々提唱クラブとの更なる親睦を深める
- ⑤ ローターアクトクラブの会員増強に努める

3. 予算

本会計 100,000円
ニコニコ会計 950,000円

ロータリー財団委員会

理事・委員長 古澤 幸治



1. 方針

会長方針である『会員それぞれがクラブに対し「貢献する人材・役割理解・奉仕に取り組む』を踏まえ、ロータリー財団の設立目的である「世界で良いことをしよう」を実践するために、クラブ会員の皆様へロータリー財団に対する理解を深め、協力をお願いする。

米山記念奨学会に関しても、海外と日本の架け橋となり将来国際社会で活躍する留学生の援助を目的として設立された奨学会の理解を深めてもらう。

2. 計画

①貢献目標

- ・年次寄付150ドル/人
- ・ベネファクター1人/クラブ
- ・ポリオプラス30ドル/人
- ・米山基金10,000円/人

②役割理解

- ・ロータリー財団や米山奨学会の設立目的や活動内容の情報提供を行う。
また、グローバル補助金を獲得した他クラブの活動事例を報告する。
- ・米山功労者の募集を行う
- ・財団の目的や現状の説明に関するクラブフォーラム等を行う。

③奉仕活動

奉仕委員会と協調してグローバル補助金を獲得など情報収集する。

ロータリー財団・米山奨学

委員長 吉川 恵



1. 方針

○会長方針は、会員それぞれがクラブに対し「貢献する人材・役割理解・奉仕に取り組む」である。これらが実現できるように活動する。

○海外と日本の架け橋となり将来国際社会で活躍する留学生の援助を目的として設立された米山記念奨学会の理解を深めてもらう。

2. 計画

①貢献目標

- ・年次寄付150ドル/人
- ・ベネファクター1人/クラブ
- ・ポリオプラス30ドル/人
- ・米山基金10,000円/人

②役割理解

- ・ロータリー財団や米山奨学会の設立目的や活動内容の情報提供を行う。
また、グローバル補助金を獲得した他クラブの活動事例を報告する。
- ・米山功労者の募集を行う
- ・財団の目的や現状の説明に関するクラブフォーラム等を行う。

③奉仕活動

奉仕委員会と協調してグローバル補助金を獲得など情報収集する。

3. 予算

一般会計 60,000円 (印刷費等)

クラブ広報委員会

理事・委員長 政岡 誠二



1. 方針

本年度会長方針「例会を楽しく魅力あるクラブに～志を同じくする仲間と共に～」のもと、クラブの活動や魅力をクラブ内外に発信し、親しみやすく活気あるクラブづくりに貢献します。

特に、ホームページを通じて例会や奉仕活動の様子を積極的に発信し、広く周知を図ることで、クラブの魅力向上と会員のつながりの深化を目指します。

2. 計画

- ① ホームページの充実と更新の徹底
例会や奉仕活動の内容を迅速にホームページに掲載し、クラブの雰囲気や楽しさが伝わるよう、また閲覧者にとって見やすく、役立つ内容となるよう工夫します。撮影は委員が交代で担当します。
- ② 活動記録の整理とデータ保管体制の整備
例会や奉仕活動に関する写真・資料等のデータを、NAS（データ保管用ハードディスク）に適切に整理・保存し、記録の共有と管理の効率化を図ります。将来的な活用やクラブの歴史資料としても役立てます。
- ③ デジタル会報誌の作成・発行
昨年度に引き続き、デジタル会報誌を作成し、ホームページに掲載します。また、数部については紙媒体でも配布いたします。
- ④ メディアへの情報提供
クラブの奉仕活動や社会貢献に関する情報を、新聞や地域メディア等へ積極的に提供し、地域社会への発信力を高めます。タイミングを逃さず、事前の情報提供を心がけます。
- ⑤ 「ロータリーの友」誌の紹介・投稿
「ロータリーの友」誌に掲載された記事の紹介や、適宜、クラブからの投稿を行います。
- ⑥ マイロータリーの登録促進と活用支援
会員のマイロータリー登録を推進し、Eラーニング等の機能を活用することで、ロータリアンとしての学びと自己成長を支援します。
- ⑦ その他（クラブ50周年・認知度向上）
クラブ50周年に向け、委員会としてできることを検討してまいります。あわせて、ロータリーの魅力、そして広島中央ロータリークラブの魅力を分かりやすく対

外に発信し、広島中央ロータリークラブの認知向上と会員増強（リクルート）につながる取り組みを模索します。

公共イメージ

委員長 長場 誠



1. 方針

クラブ及びローターアクトクラブの活動、地区、その他ロータリーに関連する行事等について正確に記録し、HPに掲載します。その他、対外発信も検討する予定です。

2. 計画

- ① HP及び会報誌用に委員会メンバーで順番を決めて写真撮影を行います。
- ② クラブの様々な活動をHPにタイムリーにアップロードします。また、HPの情報の正確性等についてチェックします。
- ③ 活動ごとの情報データをNAS（データ保管用ハードディスク）に保管します。
- ④ MY ROTARYへの登録を促進します。
- ⑤ クラブの奉仕活動やイベントに関する情報を事前にメディアに提供します。
- ⑥ デジタル会報誌を引き続き作成し、数部紙媒体でも配布します。
- ⑦ クラブ50周年に向けての取り組みを検討します。

3. 予算

HP更新料 126,000円
ドメイン更新料 22,000円
月間システム管理料 976,800円
会報誌作成料 660,000円

合計 1,784,800円

クラブ管理運営委員会

理事・委員長 宮下 佳昌



1. 方針

2025-26年度会長方針である、「例会を楽しく魅力あふれるクラブに～志を同じくする仲間と共に」を前面に押し出した運営方針を掲げます。コロナ禍前に入会した私は、実際にロータリー活動を行ったという実感がありません。今こそ三宅会長が掲げられている方針のもと1年間のクラブ運営管理を行ってまいります。

2. 計画

プログラム委員会では組織満足度を高めるに以下の4つのキーワード『Challenge・挑戦』『Approve・承認』『Respect・尊敬』『Powerful・力強さ』この4つのキーワード『CARP』を基本に①月間テーマに沿った魅力ある講師の招致②会員相互の理解を深めるための会員卓話③金融リテラシーを高められる講師の選定④ローターアクトとの連携した卓話を行ってまいります。

SAA・出席委員会では「できる、できない」ではなく「やるか、やらないか」ということで「とりあえずやる！」という志をもって例会運営を行ってまいります。

親睦委員会では年6回の夜間例会・家族会を実施し、ぜひ参加したいと思われる内容の例会を開催します。また適宜、新入会員歓迎会を行います。

S.A.A.・出席

委員長 沖本 頼政



1. 方針

「できる、できない」ではなく「やるか、やらないか」ということで「とりあえずやる！」という志をもって委員会運営を行っていく。

2. 計画

- ・月1回の例会配席シャッフル（様子見て慣れてきたら回数を増やすかも）
- ・ニコニコ箱、例会出席の案内・お願いメールの配信
- ・ニコニコ箱、出席報告をする委員会メンバーが目される設営、話す方も聞く方も会全体が明るく笑顔になれる発表方法。
- ・ニコニコ箱、目標投稿金額 500,000円/年

3. 予算 150,000円

親睦

委員長 平瀬 春男



1. 方針

会長方針「例会を楽しく魅力あふれるクラブに～志を同じくする仲間と共に～」に基づき、クラブ活動が楽しく笑顔溢れる空間になるように取り組んでまいります。

親睦会・家族会・新入会員歓迎会などを魅力あふれる会になるよう提案、運営する事により、会員同士の親睦を今まで以上に深められるよう尽力します。

一年間を通してたくさんの笑顔に出会えるように、親睦委員会で積極的に活動していきたいと思っております。

2. 計画

- ①7月26日 夏の家族会・花火大会（グランドプリンスホテル広島）
 - ②10月3日 3RC合同夜間例会（シェラトングランドホテル広島）
 - ③11月28日 創立47周年記念夜間例会（グランドプリンスホテル広島）
 - ④12月20日 クリスマス家族例会（グランドプリンスホテル広島）
 - ⑤3月2日 夜間例会（グランドプリンスホテル広島）
 - ⑥6月22日 最終夜間例会（グランドプリンスホテル広島）
- ※新入会員歓迎会 随時開催

3. 予算

夜間例会・家族会等 4,500,000円
会員記念日費用 700,000円
他随時算出

プログラム

委員長 大田 由孝



1. 方針

会長理念でもありますが、「ロータリー活動の基本は『例会』にある」に基づき、ロータリークラブ内外から卓話講師を積極的に招致することで、会員同志の相互理解を深め、新たな気付きの一助となるような、魅力あふれる例会にまいります。

また、組織満足度を高めるには以下の4つのキーワードがあります。

『Challenge・挑戦』『Approve・承認』『Respect・尊敬』『Powerful・力強さ』

新たなことへ挑戦し、お互いを尊敬・承認しあい、力強く行動していく事が重要と考えており、この4つのキー

ワード『CARP』を基本方針に組み入れてまいります。

2. 計画

- ・可能な限り、月間テーマに沿った卓話となるように、クラブ会員の皆様に協力していただき、魅力ある講師を招致いたします。
- ・お互いの相互理解を深めるためには、まず、お互いのことを「知る」ことが必要であります。そのためにも、積極的に会員卓話を取り入れ、自らを知ってもらう行動をお願いしていきます。
- ・私自身が金融業であることから、その特性を活かし、会員の皆様が金融リテラシーを高められるような卓話講師を招致いたします。
- ・ローターアクトの次期会長が弊社社員であることから、アクトと連携した卓話を実施いたします。
- ・その他、様々なことに挑戦してまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

3. 予算 320,000円

会計

委員長 淀江 晃太郎



1. 方針

会計委員は引き続き、理事・役員と予算に関する情報を共有し、密に連携しながら透明性の高い予算編成に努めます。加えて、財務状況の変化に柔軟に対応できる体制を整えてまいります。

2. 計画

コロナ禍からの回復が進み、各委員会の活動も本格化してきました。今後は、より積極的な事業展開が見込まれるため、各理事・委員長には2024-2025年度の実績を参考にしつつ、2025-2026年度の事業計画に即した予算案を早期に立案していただきたいと考えております。予算管理においては、適切な見直しを行いながら、効率的かつ健全な財務運営を目指します。

国際交流基金特別委員会

委員長 三宅 朗充



1. 方針

本基金は、クラブ創立10周年記念事業の一つとして、「広島中央ロータリークラブ国際交流基金」（当初500万円）を創設されました。

当初は、基金から発生する運用収益等をもって広く国際交流への支援を行うことを目的に創設され、現在は1,000万円の基金を理事会が指定する金融機関等に預託して年間に発生する運用収益から国際交流への支援のために運営することになっています。

昨今は、金利のある時代に戻りつつありますが、日本銀行のゼロ金利政策以降、基金の運用をもって目的を達成することは困難な状態が続いております。

つきましては、本制度の趣旨を踏まえて、目的の達成のために運営方法の変更を検討して参ります。

2. 計画

- ① 運営方法の変更のために規約の改正等を理事会で検討します。
- ② 奉仕プロジェクト委員会と連携して、国際交流支援の具体的な活動計画も含めて検討して参ります。

戦略計画委員会

委員長 山野井 秀樹



1. 方針

創立50周年に向けたクラブ方針を掲げ、中期的な戦略や会員数の適正人数目標を明確にする。人生100年に時代に向け如何に健康で長生きするか。また奉仕に関しては、国際奉仕の在り方に関して中長期的なビジョンを立案し、今後の広島中央RCが益々繁栄するための長期的な活動に関して協議し実行に向けて考えます。

2. 計画

- ① 創立50周年に向け、クラブ方針の立案
- ② クラブの中期計画を策定する。
- ③ 人生100年時代に向けた健康維持に関し有益な情報発信をし、今から行える健康維持の取り組みについて検討する。
- ④ 現在クラブ単独で行っている国際奉仕活動に関して長期的に活動することについて有益な方法を考える。

3. 予算 80,000円

がん予防啓発推進委員会

委員長 小林 正夫



1. 方針

がん（悪性新生物）は本邦死亡原因の第一位であり、2023年度の統計では男性24.7%、女性17.2%である。一方、がんの診断を受ける総数は年間約100万人であり、生存率は上昇しているものの、がん罹患の頻度は増加している。本クラブでは10年以上にわたり、がん予防啓発推進に積極的に取り組み、がん二次予防としてのがん検診率は本人ならびに家族では80%以上と成果が認められている。現在は、男女ともに約2人に一人ががんに罹患する確率である。検診による早期発見とともに、がん罹患患者とその家族の包括的なケアの重要性が期待されている。

がんのみならず、高齢者の健康寿命延伸は近年の重要な課題である。広島県の健康寿命年齢は2022年の統計では、男性72.13歳（全国34位）、女性75.85歳（全国13位）であり、平均寿命との差は男性9.82年、女性12.31年と健康寿命との差を縮めることが求められている。健康寿命延伸に対しては、生活習慣の改善による、生活習慣病の予防と早期発見・早期治療介入、重症化予防、介護予防が大切であり、特に若い時期からの適切な生活習慣の定着が重要である。生活習慣の多くの項目はがん予防12か条プラス1とほぼ重複しているため、がん予防の生活習慣は健康寿命延伸の生活習慣に繋がるものである。

健康寿命延伸に関して、がん検診を含めた生活習慣に対するアンケート調査による評価を行い、健康寿命延伸とがん予防に対する意識ならびに生活習慣に対する問題点を把握し、生活習慣病の予防啓発の向上を目的とする。また、がん罹患患者とその家族の包括的ケアとしての「がんケアリング」に対しての意識とケアリングセンター設置に向けての調査を行う。

2. 計画

- 1)健康寿命延伸のための生活習慣ならびにがん検診に対する質問紙調査
- 2)解析結果に基づいた問題点提起と具体的予防推進活動
- 3)がんケアリングに向けた意識調査
- 4)健康寿命延伸、がん予防、がんケアリングに向けた卓話の企画

3. 予算

調査印刷費	20,000円	
郵送費	20,000円	合計 40,000円